

## 旧筑波小学校の利活用に関する意見交換会 結果（第1日目）

- 1 日時 令和4年(2022年)9月17日(土)午後1時30分から午後3時
- 2 場所 働く婦人の家 軽運動室(つくば市沼田40-2)
- 3 出席者 茨城県、つくば市、  
グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社(G I I S)
- 4 参加者 41名
- 5 内容

旧筑波小学校区(筑波、沼田、国松、上大島)の住民を対象にした意見交換会を実施。初めに、茨城県及びG I I Sから事業概要等の説明をした後、参加者との質疑・意見交換等を実施した。

### 6 結果(●出席者発言、○参加者発言)

#### ○参加者

筑波小を選んだ理由は。入学金や授業料を教えてほしい。高校生だとどれくらいかかるのか。

#### ●G I I S

自然が豊かで、東京にはない魅力を有することが筑波小を選んだ理由。入学金は無い。授業料は未定だが東京のキャンパスを例にすると未就学児が年額90万円、小学校低学年が年額110万円程度。学年が上がるにつれて授業料も上がり、高校生だと年額150万円程度となる。

#### ○参加者

筑波小は土砂災害警戒区域に位置しているため、災害用の備蓄をするなら敷地の西側のほうが土砂災害の危険が少ない。土砂災害が発生した場合、市に損害賠償等を求めるのか。市は、土砂災害警戒区域であることを示して賃貸していただきたい。

#### ●G I I S

土砂災害が発生した場合でも市への損害賠償は考えていない。

#### ●つくば市

G I I Sには、土砂災害警戒区域であることも伝えている。

#### ○参加者

年齢層、生徒数及び通学の方法について教えてほしい。

#### ●G I I S

初年度は未就学児と小学校低学年を対象とし、40名~50名程度の生徒を想定している。最終的には生徒数500名程度の学校を目指す。通学はスクールバス、保護者による送迎、自転車、徒歩等が考えられる。スクールバス及び送迎の車は敷地内で乗降

し、周辺交通の妨げにならないようにする。

○参加者

開校の予定年度は。学校敷地内に井戸があるが、東日本大震災時に井戸を利用させていただき助かった。災害時等、地域で井戸水が利用できるようにしてほしい。

筑波小は土砂災害警戒区域及び砂防地域に位置していることから市の避難所には指定されていない。近隣に避難できる施設が無いので、一時的な避難所として利用させていただけるとありがたい。校門前に花壇を設置しており、学校の水道を2日に1回程度使用させていただいているが、賃借後も引き続き利用させてほしい。また、防災無線も継続してほしい。

●G I I S

頂いた意見等は内部で協議し検討させていただく。地域住民と引き続き意見交換をさせていただきたい。

○参加者

学校周辺の道路が狭い。スクールバス等が通ると事故の危険がある。校舎も老朽化しているが環境整備をどのように考えているのか。

●G I I S

地域住民とも協議しながら柔軟に対応していきたい。校舎の老朽化も市と協議しながら対応を検討していく。

○参加者

「筑波小学校の跡地利活用に関する検討会」の意向を踏まえた内容でありありがたい。地域との連携に関しては、引き続き意見交換をさせていただきたい。

●G I I S

引き続き意見交換をさせていただきたい。

○参加者

良い利活用案だと思う。英語ができない中学生や高校生が途中から入学する場合はどのように対応しているのか。

●G I I S

小さい頃から入学するのが理想であるが、ケースバイケースで対応していくこととなる。

○参加者

筑波第一小学校に誘致した松見学園が撤退したが、また学校を誘致するのか。

●つくば市

筑波第一小学校に誘致した経緯はあるが、26日の意見交換会の内容も踏まえ、地域の皆様の意見を伺いながら賃貸するか否かを決めていく。誘致した学校が撤退するこ

とがないよう検討していく。

### ●茨城県

G I I Sの東京キャンパスも見させていただいた。東京のキャンパスは、スモールスタートで始まりニーズを踏まえて大きくなっていった実績がある。筑波小でもスモールスタートで進めていくと聞いており、しっかりした法人であることも確認している。

### ○参加者

筑波小には、午前7時30分に秀峰筑波義務教育学校のバスが来るが、道路が狭いため車が溝に落ちたりすることがある。スクールバスが通るのであれば市で環境面の整備を考えていただきたい。秀峰筑波義務教育学校のバスも筑波小の敷地内に入れる等の対応を考えていただきたい。

### ●つくば市

賃貸することとなった場合は、秀峰筑波義務教育学校のバスを敷地内に入れることや、G I I Sのスクールバスと時間帯が重ならないような対応をしていきたい。

### ○参加者

教育関連施設として活用されるのはウエルカムである。地域と連携しながら進めていただきたい。道路や防災関係がどのようになるのか気になる。体育館は耐震基準を満たしていないが、建物を改修すれば地域でも利用できるのもそういった視点を持って進めていただきたい。

### ●G I I S

そのような意見が頂けてありがたい。ぜひ検討させていただく。改修については、具体的にお答えできないが、学校が大きくなっていけば地域からも利用の要望は出てくると思うので体育館の改修も検討していきたい。なお、校庭は地域に開放する予定である。

### ○参加者

開校した場合の想定人数を教えてほしい。また、先生はどれくらいを想定しているのか。

### ●G I I S

初めは、未就学児及び小学校低学年（1～3年）を対象とし、40名～50名程度の生徒を想定している。先生は、未就学児は担任1名と補助が数名。小学校低学年は各クラス1名を想定している。

### ○参加者

初めは、赤字になるのではないか。

### ●G I I S

赤字である。